

各種警報等の発表に伴う児童生徒の登校・下校について

横浜市立学校では、発表された気象警報等により、児童生徒の登校・下校は次のとおりとなります。

警報等発表の対象となる地域

「横浜市内」に対して発表された警報等が該当します。

児童生徒の登校の対応

※各ご家庭で、次の表のように対応してください。

警報名	登校の対応について
「暴風警報」を伴わない「大雨警報」「洪水警報」の場合は、通常通りの登校です。	
大雨警報	学校から「自宅待機」の連絡がない限り、原則として、通常通りの登校とします。 「自宅待機」は、各学校や地域の状況に応じて、登校の可否等を学校長が判断します。
洪水警報	
下記 5 種類のいずれか1つでも発表継続中の場合の対応は以下のとおりです。	
暴風警報	<u>午前6時</u> の時点で発表継続中の場合は、一斉休校になります。
大雪警報	
暴風雪警報	
特別警報 (大雨・暴風・高潮・波浪・暴風雪・大雪)	
降灰予報	
震度 5 強以上の地震	原則として当日および翌日は休校となります。
Jアラート	登校前に発信された場合は、自宅待機とします。

登校後に警報等が発表された場合

登校後に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「降灰予報」が発表された場合は、各学校や地域の状況に応じて、児童生徒の下校時間を変更するなど、適切な措置を講じます。震度5強以上の地震が発生した場合は、児童は保護者または依頼された方の引き取りがあるまで学校に留め置きます。

情報取得について

状況によっては、学校からのメール配信が届かない事も考えられるため、各ご家庭で情報を得るようにしてください。

Jアラートについて

登校前にJアラートが発信された場合は、自宅待機とする。

Jアラートの続報等で、ミサイルが上空通過・領海外に落下したことを確認した場合は、原則として登下校を再開する。

ミサイルが横浜市内に落下した場合は、行政からの指示に従って、落ち着いて行動する。(原則として臨時休業とする。)